

提供日 2019/2/26

タイトル 生産は対前月比で上昇、対前期比でも2期連続して
上昇

静岡県鉱工業指数(平成30年12月分速報)

担当 経営管理部 ICT推進局統計調査課

連絡先 商工班

TEL 054-221-2240

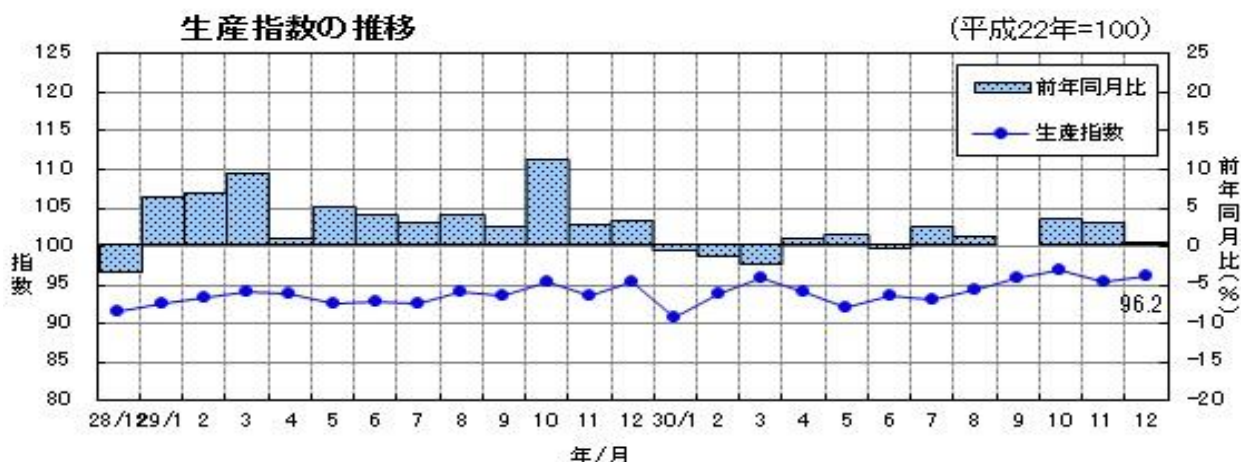


1 生産指数の動き

平成30年12月の鉱工業生産指数(季節調整済:平成22年=100)は**96.2**となり、前月比は**0.8%増**と2か月ぶりに上昇した。

また、**前年同月比**(原指数)は**0.1%増**と3か月連続して前年を上回った。

業種別の前月比(季節調整済指数)では、電気機械、はん用・生産用・業務用機械、食料品・たばこ等が上昇する一方、輸送機械、化学、パルプ・紙・紙加工品等が低下した。

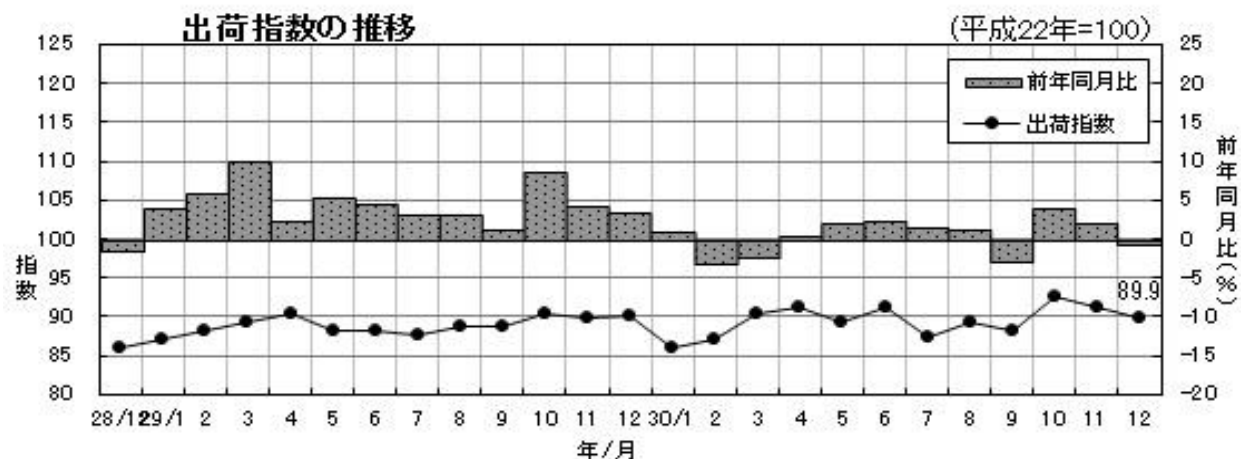


2 出荷指数の動き

平成30年12月の鉱工業出荷指数(季節調整済:平成22年=100)は**89.9**となり、前月比は**1.3%減**と2か月連続して低下した。

また、**前年同月比**(原指数)は**0.8%減**と3か月ぶりに前年を下回った。

業種別の前月比(季節調整済指数)では、電気機械、はん用・生産用・業務用機械、金属製品等が上昇する一方、食料品・たばこ、輸送機械、非鉄金属等が低下した。

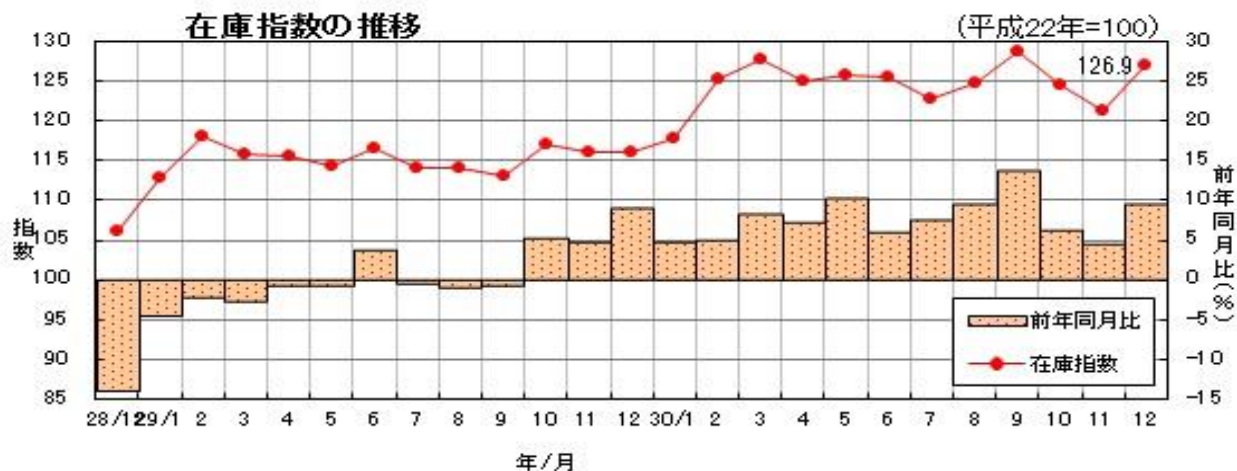


3 在庫指数の動き

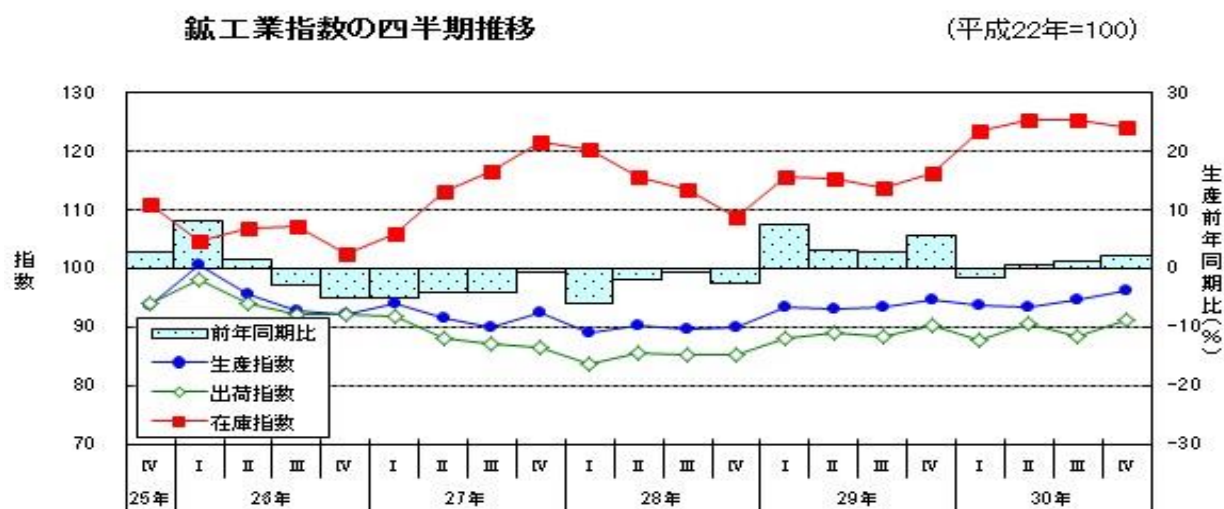
平成30年12月の鉱工業在庫指数（季節調整済：平成22年=100）は126.9となり、前月比は4.6%増と3か月ぶりに上昇した。

また、前年同月比（原指数）9.4%増と15か月連続して前年を上回った。

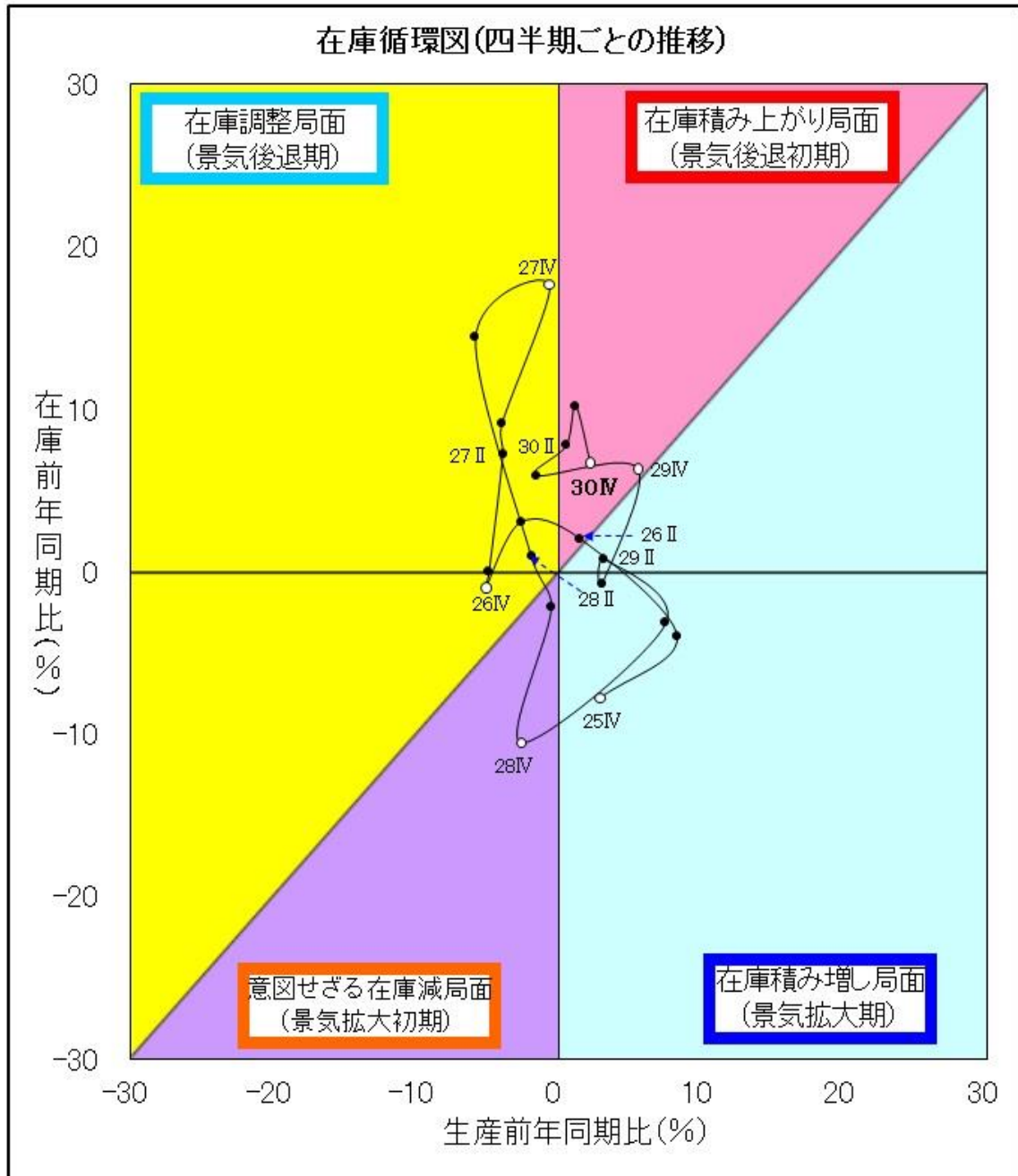
業種別の前月比（季節調整済指数）では、化学、はん用・生産用・業務用機械、食料品・たばこ等が上昇する一方、パルプ・紙・紙加工品、輸送機械、窯業・土石製品等が低下した。



<参考> 四半期推移及び在庫循環図



在庫循環



- ・ **在庫積み増し局面 (景気拡大期)**
需要が供給より多くなると、生産を拡大し、在庫を積み増して需要に対処する。
- ・ **在庫積み上がり局面 (景気後退初期)**
供給が需要より多くなってくると、生産の伸びが鈍化し、在庫が適正水準を超え、在庫の積み上がりが起こる。
- ・ **在庫調整局面 (景気後退期)**
適正水準を超えた在庫を減らすため、生産を抑え、在庫調整を図る。
- ・ **意図せざる在庫減局面 (景気拡大初期)**
需要の増加に生産が追いつかず、在庫が減少する。